

第53期 第2回

開催年月日 令和4年8月1日

開催場所 高知労働局 別館会議室(301)

出席委員数	議題	1	高知県最低賃金改正審議に関する意見聴取
公益代表	5名	2	その他
労働者代表	5名		
使用者代表	5名		

[開会] 午前9時00分

会長 ただ今から高知地方最低賃金審議会委員による全員協議会を開催します。  
まず、本日の会議の定足数について事務局から報告をお願いします。

賃金室長 公労使全員出席いただいており、定足数を満たしていることをご報告いたします。

会長 それでは、本日の全員協議会は高知県最低賃金の改正審議にあたって、最低賃金法第25条第5項に基づく「関係労働者及び関係使用者の意見を聴く旨」の公示が6月28日に行われたところ、お手元の資料3ページにありますように、高知県労働組合連合会 筒井敬二執行委員長から、7月15日付けで本審議会における意見陳述の申出がありました。

陳述人は、こうち生協労働組合の執行委員の方、高知県労働組合連合会書記長の牧耕生様、この2名の方から意見陳述を受ける予定となっております。

陳述の時間は、2名合わせて30分以内の厳守をお願いいたします。

その後、陳述に対する質問の時間として、10分程度の時間を予定しております。

それでは、こうち生協労働組合の執行委員の方から意見陳述をお願いいたします。

陳述人 こうち生協労働組合の執行委員をしています。

よろしく申し上げます。

私のことなんですけれども、以前私は高知県内にある観光バスガイドをし

ておりました。

観光サービス業は朝早い出勤、出張、繁忙期もありまして、計算すると半月は高知にいないときもありましたが、大変な仕事ですけれどもやりがいを感じて仕事をしておりました。いろんな事情が重なりまして、会社がガイド職を廃止して、他部署に移れということになって、ガイドで就職をして他部署に移るということが考えられなかったので、バスガイドができる道をと考えて、会社都合で退職をしました。

バスガイドの仕事は、繁閑の差があります。ダブルワークをと思い、就職をしたのがこうち生協の定時職員でした。このお仕事は、土日は休みなので、ダブルワークも大変理解があり、生計を立てていけると考えていました。

ところが、その矢先に、コロナによってガイドの仕事は激減しました。追い打ちをかけるように、母親が脳卒中で倒れて、約半年間の入院生活、リハビリなどによって大変な時期がありました。

幸いなことにコロナ禍ということもあって、ガイドの仕事がないことで両親の手助けをすることができました。現在母はリハビリの成果もあり、少しずつですが身の回りのことを自力ですることができるようになっています。

そのため、現在自分はフルタイムで働ける職場を探しているところです。

今の職場であるこうち生協というのは働きやすい環境ですけれども、定時職員ですので、月7～8万円の給料では生活が大変です。光熱費、通信費、保険料などは設定の見直しなどをするによって抑えることはできていますが、日々生活をしていくうえで必要な食費や燃料代、ガソリン代は日ごとに高騰していき、かなりの痛手になってきています。今の時給では少なく預貯金もできていません。両親の老後、自身の老後のことを考えると不安でしかありません。フルタイムで働ける職場を探していますが、なかなか見つからないということもあります。県外就職も視野に入れていきます。ですが高知が大好きなので、高知県で就職できれば両親が生活しているのを見守ることが出来ます。高知県に住み続けることができるよう、最低賃金の見直しをよろしくお願いします。

以上です。ありがとうございました。

会 長                    ありがとうございました。  
それでは、牧様より意見陳述をお願いします。

牧陳述人                高知県労連の書記長の牧です。今日はよろしく申し上げます。  
私の持っている資料と皆さんの持っている資料の順番が多分違ったりするので、申し訳ないです。  
私の方からは県労連で行いました最低生計費資産調査の結果と、非正規の

方を中心に取組んだ最低賃金のアンケートの結果を踏まえて意見を述べさせていただきますと思っています。

県労連はこの間、今の最低賃金が、憲法25条に明記をされている健康で文化的な最低限度の生活を営む権利、この水準に本当にあるのかというところを科学的に示していきたいということで、最低生計費試算調査というものに取り組みました。

ここでいう最低生計費というのは、ぎりぎり生活ができるというものではなくて、健康で文化的な生活、こういったもの、まともな暮らしと私たちは言っていますけれども、こういったことをするために必要な経費がどれくらいかかるのかということで取り組みをしました。

去年の12～4月にかけて行っています。

試算内容としてはマーケットバスケット方式というのを使いまして、生活実態調査と手持ち財調査というものと価格調査というもの、この3つを総合的に行っています。

主には県労連に加盟する労働組合の組合員さんとか、協力をしてもらっている方に取組みを依頼したということです。

全体で4,000枚くらい配布をして、25%1,000枚近くを回収したということで、今回私たちが出したのは25歳の単身者、若年層の方を出したということです。大体アンケート数でいえば94%10代から30代の単身者ということになっています。

結果としては25歳単身で必要な月額というものが大体25万円ぐらいということになりました。これは税であったりだとか社会保険料込みです。年額でいえば300万円ということになっています。

この300万円、時間額の賃金で割った時に法定労働時間173.8時間ですので、単純に割った際には男性1,437円、女性1,441円ということになっています。生計費の中で見たら全国で行われているのですが、高知は女性の方が生計費は高いという結果になっています。

法定労働時間、土日だけが休みということですので、祝日であったりだとか、正月・お盆休みそういったものを含めると大体実労働時間として150時間として計算したら、時間額でいえば男性1,665円、女性1,669円ということで、大体時給でいえば1,650円以上は必要というような結果になっています。

項目ごとに書かせていただいているのは、見ていただいたらと思います。

次に全国でも同様の試算をしています。

これは全労連（県労連の上部組織）の呼びかけで行っています。47都道府県全てでは行っていません。30いくつかだったと思いますけれども、そのうちからD～Aランクを私のほうで抜き出して掲載をしています。数字が多い

のでなかなか見にくいですが、見ていただいたらわかるんですが、A～Dランク様々あるんですが、大体必要な生計費というのはそんなに違いがないということです。

時間額でいえば、150時間換算でいえば1,500円～1,600円ぐらいの幅で推移をしていることになっています。

よく議論の中で言われるのが都会は家賃が高い。でも地方は安いというように、経済が小さいから地方は安くて大丈夫だよということを言われるんですけども、生計費調査を見てみると確かに地方は、高知みたいなところは、家賃は安いんですが、その分交通通信費が真ん中ぐらい。

都会は交通網が発達しているということ。ただ地方は車を持たないといけないというようなところで、押し並べてみると大体生計費に違いがないというような結果になっています。

全国の比較調査でいえば、ちょっと札幌が低いんですけど、これは調査が2016年ですので、物価高騰というところがまだ上がってきてないところで少し安いのかな。今ももう1回やればもう少し上がってきているのかなというところ。高知のところを見たときに主な特徴としては、先ほど言いましたように住居費が全国に比べると安いんですけど、四国で見たときどうなのかというところを注目しました。

7月20日ぐらいに資料を出したと思うんですが、四国の県庁所在地で家賃相場、この時はホームネットというHPを見たんですが、家賃相場で見たときに高知市は意外と家賃が高いことが明らかになっています。ただ、高知市はこの四国の中でも賃金が一番安いところ。です。

あと交通費、通信費はどうなのかというところで見えています。この間ガソリン代が高騰してきているところで見たとときに、やはり四国の中でも、レギュラーガソリンの費用がこれだけ違うということが明らかです。これは7月21日の時点です。

さらに全国で比較をしたときに私も調べてびっくりしたんですが、全国でこの時一番安いのは千葉県で1リットル160.7円、高知が一番高くて176.6円と、15.9円高いということになってます。15.9円はどれぐらいなのかと調べて計算したら、大体1リットル15kmの車が年間1万km走ったとすれば、大体年間1万600円ぐらいの差があります。

すでに最賃県の高知ですけれども、生活するうえでガソリン代だけみてもそれだけ違うということが明らかになります。

あと食費安いでしょみたいなことを言われることがあるんですけど、本当にそうなのかとこれもいろいろ調べてみました。

やはり、ガソリン代と同じで輸送コストが高い。高知は地産地消、地産外商、まあどこもそうですけど、地産外商ということで流通に乗ってしまっ

いるので、なかなか高知のものを高知でちゃんと食べることもやりにくいと思ってます。高知を調べたらスーパーによっては卵が安いとか鶏肉が安いというのはあるみたいなんですが、全国を見たらここに来れば全部安く揃えますよというような店がありますが、高知にないということがネットを調べの中で出てきてます。なので食費も全国並みなのかなと思ってます。

試算調査の中でも食費を見たら全国とほとんど変わらない。この食費の中に飲食とか外食代というのが入ってます。コロナ禍の中で外に行かなくなりましたが、宅飲みとかされてるようで、タクシーの運転手さんであったり、代行の方に話を聞くと、街から家というのは激減したそうなんですが、家から家というのが増えたというようなことを言ってます、コロナ禍であっても皆どこかで飲んでるのかなという風に思いました。

この調査結果から言えるのは、やはり現行の820円。まあ試算調査でいう倍くらい必要だということを書いていますけども、やはり1,500円以上は必要じゃないかと思ってますし、全国との格差、今221円ですけれどもこの格差も不合理だというのが明らかになるのかなと思っています。

あと最低賃金のアンケートにも私達は取り組みました。基本的には非正規労働者の声を集めましょうということで、2か月位の取り組みの中で、84部集めてます。設問の中で、なぜこういう非正規の働き方を選んだんですかであったりだとか、賃金や働き方で困ってることはありますかということを質問しています。

なぜ今の働き方というところでは、84のうち、いくつかは自由な働き方がしたいので選んだという方もいましたが、結構多くは正規労働者になれなかったということ、選択肢がなかったというようなことも言われていましたし、フルタイムの労働者もいました。

フルタイムはなぜですかということでは、生活ができないということが声として挙げられていました。

あと賃金、働き方で困っていることについて、書き方としては、この人が月どれくらいもらってというのを、後半で( )で書いていますけれども、やはり賃金が少なく、毎月きつい生活を送っている状態、お金のことを気にせず生活がしたいことであったりだとか、家族が通院しているため、病院や薬代に結構お金がかかるので、今の給料じゃ足りない、賃金が低いいろんな物が値上がりしている、生活が苦しい状態、このまま低い賃金のままだとこれから先を考えて、仕事を変えるべきなのかもと考えるレベル、転職なんかを考えているという声がありました。

先ほど、こうち生協労組の方も言われてましたけれども、賃金が安いというところで、仕事を変えるだけではなくて、高知から出て行く手段しかないというような方も中にはいる、一人暮らしはできないというのも、声と

しては挙がっていました。

次に今回アンケートを集めた中では、最低賃金で働いているという人達ではないんです。賃金水準でいえば、大体月18～15万円ぐらい、18万円であれば大体時給で言えば1,125円あります。こういう人たちでも生活は苦しいこと、特にこの間の物価上昇ということを含めれば苦しいし、この賃金では一人暮らしはできないというようなことを言われています。

もう一つ非正規労働者の中でいえば、この間最低賃金は上がっているが、非正規労働者の賃金は上がっていないというようなところが実態としてありまして、元々は900円くらいあって、最賃が720円の時なんか非正規労働者が十分な、十分というか最低賃金から見れば高い賃金もらってたんですけれども、それがどんどん最低賃金との間が狭まってきている状態になっています。これは2022年の春闘でいえば、非正規労働者の賃金21円から22円ぐらいになっていまして、この年の最低賃金は28円ですので、この時点で6円縮まってるということになってますし、あと最低賃金が安すぎることによって、非正規労働者の低賃金化を助長してしまっているという風に考えています。

やはり、最低賃金が安いことで仕事内容が県によっても、例えばコンビニなんかでも同じ仕事をしているんですけども、最低賃金が安いからこまでは逆に下げられるということになってしまっているんじゃないかという風に考えています。

あともう一つ問題なのは最低賃金引上げ、この間、今日のニュースで見ましたけれど30円以上上がるんじゃないかというような中央の目安がありますけれども、やっぱり政府の支援というのが、今の高知のような中小零細企業が多いところでは必要不可欠だと思っています。今の政府の支援、業務改善助成金なんかは大変使い勝手が悪いというところが問題なのかなと思っています。

これは四国の中での業務改善助成金の件数を書いています。ちょっと高知が去年は少ないというところになっていますけれども、それで見ても小規模事業者数から見ても、この17件であったりだとか、70件あったとしてもかなりこの利用率が低いことになっていますので、どういう形の支援が適正なのかということも議論が必要なのかという風に思っています。

あとやはり最低賃金の審議にあたっては、政府に対する要望を強くあげていただきたいなと思っています。この間最低賃金の金額を議論する中で3つの原則を基本的には中心に議論されてると思うんですけども、やはり最低賃金法の1条の目的の部分に、皆さんもご存じだと思いますんで、書いてるだけですけれども、やっぱり国民の生活をしっかり守る中で地域経済発展をしていくということを中心に、どういった水準であればこの目的の部分の達成

されるのかということも、是非そこを中心に議論をしていただきたいという風に思っています。

この間私たちも主張して最低賃金が担っている役割、今までは労働者のセーフティネットというところでしたけれども、やはりその他にもエッセンシャルワーカーが最賃近傍になっています。エッセンシャルワーカーの確保であったりだとか、内需の引上げによる地域経済への影響、あと人口流出への歯止め、こういった多くの役割を担っている最低賃金になっていますので、是非ここを引き上げることによってどういう影響があるのか、企業が厳しいというのが1つでしょうけれども、それ以外の面についても議論していただきたいなと思っています。

特に答申をこれから出されると思いますけれども、ぜひ答申の中に付帯事項として具体的に、ここの審議会からの要望というものも入れ込んでいただきたいなと思っています。一昨年の答申には付帯事項として中小企業支援の拡充をというようなことも書いていただいていたと思いますけれども、他の県の答申を調べました。県によっては何も書いてないところもたくさんあるんですけれども、県によっては具体的にこういう支援が必要ですよということも書かれています。資料に載せていますので是非見ていただきたいです。

高知なんかは企業が厳しいのは間違いないと思っています。ここは皆さんも私たちもそうですけれども、意見が一致するところですので、今後30円上がるというところになった時に、やっぱり中小企業支援をどういう形が一番望ましいのかということで、ここはそれを議論する場じゃないですよっていう話もあるかと思うんですが、それを出さないと本当に前向きな議論にならないという風に思っています。是非具体的な支援も含めた付帯事項であったりだとか、答申というものをしていただきたいなということを述べさせていただいて意見陳述とさせていただきます。

ありがとうございました。

会 長           ただ今のお二方の陳述の内容に関して、各委員からご質問はございませんでしょうか。

宮地委員       今日はありがとうございます。

牧様に2点質問があります。この資料の3ページの全国の比較の中で、高知市の項目で、その他18,000円というのがあって、後の方で根拠が出てくるんですが、これがほかの県とほかの市はこの理美容品、身の回り用品その他で1つになっているのが高知市だけ分かれてて、その他っていうのが加算されてるような印象を受けるんですが、ここの計算根拠のところを説明をいただけたらありがたいのが1点と、もう1点は5ページで非正規の声が

出てくるんですが、これは高知での声なのかそれとも地域が限定されていないのかということと、もし84という総数が、年齢、性別とかそういうことがもし何か分けられるようなデータがあったら教えていただきたいです。なければいけないで結構です。以上2点です。

牧陳述人

質問ありがとうございます。

まず、非正規の声の方からいきますが、これは高知県内の非正規労働者です。

地域はこちらの手元にいくつかあるんですが、全てどこというのはいません。

あと女性とか年齢とかというもので今分けてはいません。数的には84で少ないというのがありまして、分けてはいませんが、圧倒的に女性が多いです。

宮地委員

そうなんですか。

牧陳述人

9割以上が女性になっています。

あとその他の項目、全国比較ですが基本的には、本当はほかの県も理美容品とか分け方が細かくはされてるんですが、私たち全労連、中央組織に集約をされて、こちらに下りてくるときに、ここの3つがまとまった形で下りてきているというようなことがあるので、具体的な理美容品がいくらというところは、私たちはつかんでない、私自身もつかんでないところです。ただ、これを監修した大学の先生は同じですので、中身としては高知と同じような形でこの3つ分けられているというようなところになっています。

宮地委員

わかりました。ありがとうございます。

会 長

ほかによろしいですか。

意見なし

会 長

それでは、ありがとうございました。

以上で、高知県労働組合連合会から申出のありました意見陳述を終了します。

高知県最低賃金の改正審議に当たりましては、本日の意見を今後の審議の参考としていきたいと思っております。

なお、意見聴取については、本件以外に意見の提出はなかったことを申し



添えます。

以上で、本日の全員協議会を終了します。

[閉会] 午前9時30分